

令和2年10月から12月までの速度取締りの重点等

# 速度取締り指針

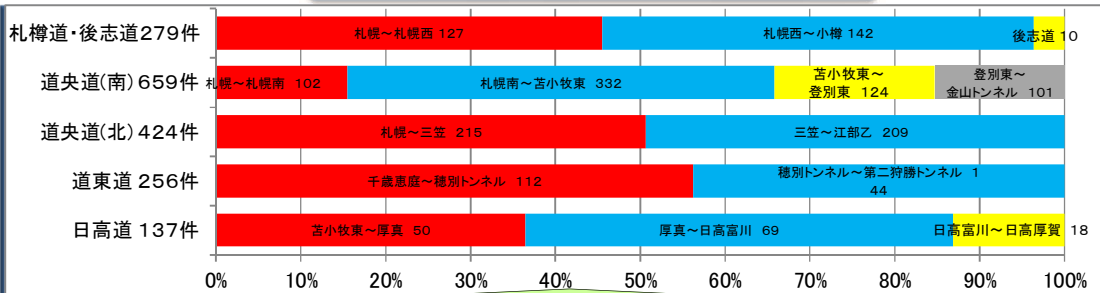
## 高速道路交通警察隊速度取締りの重点

路線	区間	規制速度	※取締り件数
札幌自動車道	伏古IC～札幌IC・札幌西～朝里IC	70km/h、80km/h	1557件
道央自動車道(南路線)	札幌南IC～千歳IC・苫小牧東～登別東IC	70km/h、80km/h、100km/h	
道央自動車道(北路線)	江別東IC～滝川IC	100km/h	
道東自動車道	千歳東IC～夕張IC・むかわ穂別IC～トマムIC	70km/h、80km/h、100km/h	

※令和2年7月から9月までの速度違反取締り結果

重点路線・区間以外であっても、取締りを行います。

## 高速隊管内における交通事故実態



◎ 高速隊管内では、10月から12月の時期において、過去3年間で人身事故46件と物件事故1,206件が発生しており、路線別では、札幌道・後志道279件、道央道(南路線)659件、道央道(北路線)424件、道東道256件、日高道137件となっています。内訳は上記グラフのとおりです。

※ 後志道は平成30年12月に開通、日高道の日高門別ICから日高厚賀IC間は平成30年4月に開通したため、開通後の件数になっております。

### ◇ 路線別の特徴

- ・ **札幌自動車道**  
時間帯は、8～10時、12時～14時に多く発生しています。  
出勤時間帯や日中の活動時間帯におけるスリップ事故が多く発生しています。
- ・ **道央自動車道(南路線)**  
時間帯は、8時～10時、16～18時に多く発生しています。  
朝方、夕方の路面状況が変化しやすい時間帯における交通事故が多く発生しています。  
苫小牧東以南の道路は、天候悪化による路面変化が顕著で、凍結やシャーベット路面による、事故が多く発生しています。
- ・ **道央自動車道(北路線)**  
時間帯は、8時～10時、16時～18時に多く発生しています。  
豪雪地帯を通る道路であり、天候が悪化しやすく、視界不良や凍結路面による事故が多く発生しています。
- ・ **道東自動車道**  
時間帯は、12～16時に多く発生しています。  
凍結路面などにより、スリップして対向車線にはみ出す正面衝突事故が多く発生します。
- ・ **日高自動車道**  
時間帯は、6時から8時、12時～14時に多く発生しています。  
天候悪化による路面変化が激しく、部分的な凍結やシャーベット路面によるスリップ事故が多く発生しております。

- 本年中、高速隊管内における交通死亡事故は1件発生しました。(9月末現在)
- 令和2年7月から9月までに認知した交通事故状況
  - ・ 人身事故7件(前年比-9件)、物件事故234件(前年比-132件)発生しました。
  - ・ 人身事故による負傷者は、軽傷9人、重傷3人、死者1人でした。
  - ・ 人身事故の路線は、道央道南路線で4件、札幌道で2件、道東道で1件でした。
  - ・ 人身事故の態様は、多重事故3件、接触事故1件、非接触事故1件、追突2件でした。

## その他の交通指導取締りの要点

- シートベルト違反・車間距離不保持違反・速度違反等の取締りを強化します。
- 可搬式オービスによる速度違反取締りを実施しております。